

鹿児島第3地方合同庁舎整備における地域連携検討会の検討結果について
～鹿児島（鶴丸）城跡など周辺環境へ配慮した整備のため地域と連携～

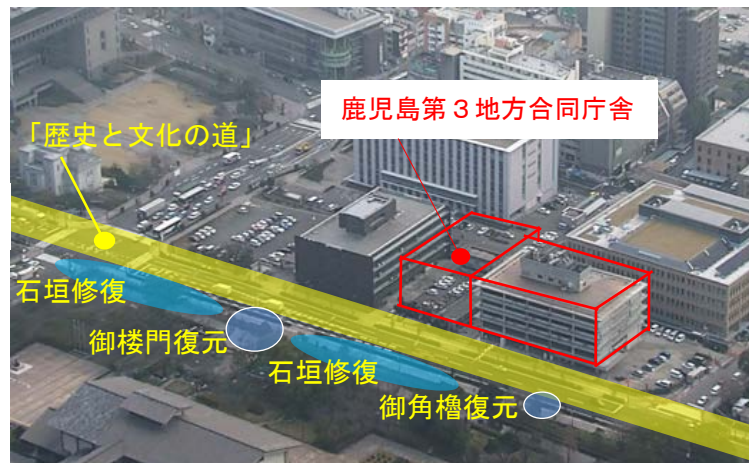
鹿児島（鶴丸）城跡の東側では、今後、民間主導による御楼門ごろうもんの復元、鹿児島県による御角櫓おすみやぐらや石垣修復の整備が予定されています。これら御楼門等の対面に位置する場所で、ほぼ同時期に、鹿児島第3地方合同庁舎を整備する予定です。

このため、鹿児島第3地方合同庁舎の整備にあたり、昨年8月、「鹿児島市における国公有財産の最適利用推進検討会」*の下に「鹿児島第3地方合同庁舎地域連携検討分科会」を設置し、下記のとおり、鹿児島県、鹿児島市及び国（九州財務局及び九州地方整備局）が連携テーマについて検討を行い、施設整備に反映することとしています。

上記の分科会を計4回開催して検討を進め、このたび検討結果をとりまとめましたので、お知らせいたします。

記

1. 検討メンバー 鹿児島県、鹿児島市、九州財務局、九州地方整備局
2. 連携テーマ
 - 「歴史と文化の道」との景観形成に関する事項
 - 鹿児島（鶴丸）城御楼門復元及び石垣修復との連携に関する事項
 - 庁舎機能を活用した連携方策 等



3. 検討結果 別紙のとおり

* 鹿児島県、鹿児島市及び国（九州財務局及び九州地方整備局）が連携して、国公有財産の最適利用を実現することなどを目的として設置

〔問い合わせ先〕

国土交通省 九州地方整備局 営繕部計画課
担当：小塚 TEL 092-471-6331（内線 5151）
財務省 九州財務局 管財部国有財産調整官
担当：今村 TEL 096-353-6351（内線 3118）

「鹿児島第3地方合同庁舎地域連携検討会」における主な連携方策の検討結果について

連携テーマ	検討項目	主な連携方策の検討結果
○「歴史と文化の道」との景観形成に関する事項	「歴史と文化の道」との景観形成	<ul style="list-style-type: none"> ・街並みとの親和性を高め、親しみやすい開放感を演出する「エントランスモール」を整備※ ・桜島の降灰や強い日差しに配慮し、縦ラインを強調した柱やルーバーを連続的に設けることで、彫深く、官庁施設として風格ある外観を形成※ ・工事期間中の仮設物（仮囲い等）も景観に配慮 <p>※「鹿児島市景観審議会」に諮り、地元有識者の意見を聴取</p>
○鹿児島（鶴丸）城御楼門復元及び石垣修復との連携に関する事項	鶴丸城御楼門・御角櫓の展望施設（写真撮影や展望などができるスペース）	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島合同庁舎の既存ポケットパークを、御楼門、御角櫓等の写真撮影や展望などができるスペースとして改修
○庁舎機能を活用した連携方策	<p>観光バスの乗り降りができるスペース</p> <p>観光客等が利用できる駐車場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・北側来客用駐車場の一部について、閉庁日（休日）に、観光バスの乗り降りスペース、観光客等の駐車場として使用できるよう、今後調整



注)現時点のイメージであり、今後の検討により変わることがあります。